

地方創生推進交付金の効果検証結果

資料6

No	交付対象事業の名称	事業概要	R2年度 交付金 受入額	KPI(単位未満は四捨五入)							
				項目	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績	R2目標	R2実績	
1	瀬戸内・松山観光ビジネス戦略事業 ～更なる観光戦略の深化と地域連携 (東温市・砥部町)による活性化事業～	<ul style="list-style-type: none"> ●「瀬戸内・松山ツーリズム推進会議」等による施策 ・広島・瀬戸内・松山ルートを中心とした修学旅行誘致 ●「広域観光連携推進協議会」での観光連携 ・東温市・砥部町と連携した着地型旅行商品の検討 	44,872千円	松山市の観光入込客数	583万人	601万人	601万人	615万人	600万人	414万人	
				外国人延べ宿泊者数	134,700人	140,300人	156,200人	163,900人	226,100人	28,400人	
				—	—	—					
2	道後温泉の賑わい創出 ～百年道後輝き続ける最古の湯道後～	<ul style="list-style-type: none"> ●本館保存修理工事を活かした賑わいの創出 ・工事期間を活かしたコンテンツを展開 ●道後温泉プロモーション事業 ・道後REBORNプロジェクトを実施 ●本館工事を契機とした交通マネジメントの再構築 ・工事に伴う交通への影響を緩和するための対策を実施 ●道後温泉地区インバウンド推進事業 ・多言語対応サイン整備など外国人観光客の満足度向上のための取組 	48,349千円	「飛鳥乃湯泉」及び「椿の湯」の入浴者数			446,562人	510,625人	390,000人	310,093人	
				保存修理工事期間中のイベント参加者数			2,222人	7,080人	7,000人	7,435人	
				道後温泉地区宿泊施設充足率			41.47%	38.88%	43.00%	21.00%	
				外国人観光客数				228,100人	264,300人	39,500人	
3	憧れ誇りまつやまプロジェクト ～ライフステージ、ライフイベントに成した若者の定住・Uターン促進による若者人口増加プロジェクト～	<ul style="list-style-type: none"> ●若者プロジェクトチーム運営、アプリ等維持管理事業 ・地元大学生が地元企業に対するコンサルティングを実施 ●若者のUターン促進事業 ・オーダーメイド型の移住体験ツアーや移住フェアへのオンライン出展 ●若者の定住促進事業 ・フリーペーパーの発行やメディア戦略及びウェブメディア戦略を実施 ・オーダーメイド型の移住体験ツアーや移住フェアへのオンライン出展 	57,678千円	Uターンによる転入者数				301人	273人	481人	
				若者求職者のうち就業に至った人数				96人	288人	357人	
				ツアー等参加者数				160人	158人	76人	
				アンバサダー数				583人	1,200人	5,188人	
4	産地競争力強化事業	<ul style="list-style-type: none"> ●成長品目の事業規模拡大 ・アボカド等の生産量拡大のための試験や、販路開拓支援を実施 ●拡大傾向にある市場の販路開拓支援や地産地消の促進 ・商品開発による販売促進や、地元でのブランド商品のPRを実施 ●産地としてのブランド力・情報発信の向上 ・SNSと連動した積極的な情報発信や、ブランド品目を使用した新商品の開発を支援 	7,536千円	「まつやま農林水産物ブランド」産品等の取扱店舗数				427店	342店	591店	
				新たな圏域での販売促進活動による「まつやま農林水産物ブランド」産品の売上高				2,624千円	2,500千円	2,363千円	
				「松山アボカド」生産量				4,200kg	2,300kg	2,900kg	
				市内消費者が地元産の農林水産物を利用する割合				48%	40%	51%	
5	「ことば」を軸とした文化芸術による関係人口拡大事業	<ul style="list-style-type: none"> ●文化的なまちを推進する取組 ・10年振りの「ことば」の募集や、シンポジウム等の実施 ●関係人口を拡大する取組 ・「俳句ポスト365」の再構築や、俳句甲子園全国大会を実施 ●民間主導のまちづくり ・「松山アンカラポ」と「松山アーバンデザインセンター」が連携したイベント等の検討 	46,778千円	松山市への移住者数					482人	726人	
				俳句甲子園全国大会のために松山を訪れたOBOGの数					32人	32人	
				「ことばのちから」や「松山アンカラポ」のイベント参加者数					3,878人	3,347人	
6	多様な人材活用による仕事づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●都市部の副業人材等を活用した人手不足対策支援 ・都市部の副業人材と市内企業のマッチングイベントを実施 ●短時間勤務を活用した企業労務改善事業 ・宿泊業界でのモデルケース構築を予定していたが、実施困難となった 	6,500千円	事業を通じてのマッチング人数(関係人口)					10人	14人	
				労務改善を実施した企業数					6社	0社	
7	稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツによる地域活性化 ・国際スポーツの交流事業や合宿誘致等が中止 ・地元プロスポーツ団体を活用した賑わい創出や、ヤクヰトスワローズ秋季キャンプを実施 ●愛媛国際映画祭 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止 	7,906千円	社会減の縮小数							
				県外からの移住者数					本事業は愛媛県提出事業のため、KPIの進捗管理は行っていません。		
				観光入込客数							
				観光客消費額							
8	来て観て住んで！えひめの交流・定住推進事業	愛媛県国際観光テーマ地区推進協議会において、愛媛県と連動し、新型コロナウィルス感染症収束後の韓国や中国からの旅行客誘致に向け、松山市の知名度向上のためのPRの実施や、クルーズ船受入に向けた体制整備を実施。	3,981千円	社会減の縮小数							
				県外からの移住者数					本事業は愛媛県提出事業のため、KPIの進捗管理は行っていません。		
				観光入込客数							
				観光客消費額							
9	スゴ技、すごモノを世界へ売り込む愛媛の営業推進事業	愛媛県及び民間企業・団体と共同で、国内外での営業活動や広報活動を行っており、コンテナ貨物取扱量が平成28年度から4年連続で増加していたが、令和2年度は見込みを下回る実績となった。	399千円	県間与年間成約額							
				商談会・フェア開催(参加)件数					本事業は愛媛県提出事業のため、KPIの進捗管理は行っていません。		
10	新たな温泉施設と連携した温泉文化発信プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度終了事業 ・飛鳥乃湯泉の施設整備に伴い、隣接する椿の湯のファサード整備や内部空間の再配置などにより、一体的な魅力向上を図るもの ※事業完了後の効果検証として記載 	—	既存椿の湯及び新施設の入浴客数		333,533人	446,562人	510,625人	621,795人	310,093人	
				観光入込客数	583万人	601万人	601万人	615万人	600万人	414万人	
令和2年度交付金受入合計額			223,999千円								